

入場無料  
定員 295名

# 信州発！ 持続可能な農業 国際シンポジウム



齋藤 えりか  
松本市 有機農家



松野 亮子  
池田町 町会議員



関根 佳恵  
愛知学院大学 准教授

2015年の国連サミットで採択され、経済・社会・環境の課題を統合的に解決することをめざす17の目標SDGs（持続可能な開発目標）。長野県はこのSDGs達成に向けて優れた取組を提案する「SDGs未来都市」として、2018年6月に全国で初めて選定されました。また長野県は、人・健康・地域・社会・環境などに配慮した長野県版「エシカル消費」を推進しています。長野県の【これからの農業】はどうあるべきだと思いますか。本シンポジウムでは、地域内経済循環や食に詳しい総合地球環境学研究所准教授のスティーブン・マックグリービー氏、有機農業の世界的な権威であるカリフォルニア大学バークレー校名誉教授のミゲル・アルティエリ氏、同校講師でラテンアメリカ・アグロエコロジー学会代表のクララ・ニコルス氏、国際ジャーナリストの堤未果氏、長野県内で有機農業を行う女性農業者の齋藤えりか氏、学校給食に有機農産物を取り入れることで町おこしを考える女性議員らの松野亮子氏をお招きしています。いのちを育む女性の視点から小規模な家族農家でも豊かな暮らしが成り立つ持続可能な経済のあり方を考えてみませんか。

著書『アグロエコロジー：  
持続可能な農業の科学的基礎』  
で世界的に有名な  
ミゲル・アルティエリさんに  
講演をお願いしました



ミゲル・アルティエリ  
カリフォルニア大学バークレー校 名誉教授



クララ・ニコルス  
カリフォルニア大学  
バークレー校 常任講師



スティーブン・  
マックグリービー  
総合地球環境学研究所 准教授



堤 未果  
国際ジャーナリスト

日時

6月2日(日)  
13:00~17:00

開場 12:30

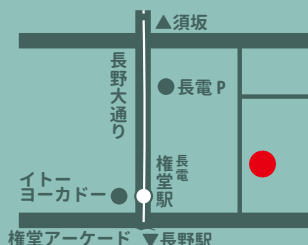
会場

勤労女性会館しなのき  
2階ホール 長野市西鶴賀町 1481-1

バス JR 長野駅から長電バスで権堂  
イトーヨーカドー前下車2分  
電車 長野電鉄で権堂駅下車2分

※どなたでもご参加いただけますが、  
定員に達した後は入場することが  
できません。

※駐車場はございませんので、近く  
のコインパーキングか公共交通機関  
をご利用ください。



## プログラム (変更の可能性あり)

### 13:00-15:00 基調講演

- 主催者挨拶 勝山 卓栄 (長野県有機農業研究会 会長)
- イントロダクション 「食と農から見た環境的経済的に持続可能な信州」 スティーブン・マックグリービー
- 基調講演 「なぜ、いま時代は有機農業なのか」  
ミゲル・アルティエリ

### 15:15-15:30 ビデオメッセージ

- 国際家族農業年+10とフランスにおける有機農業・  
有機学校給食 関根 佳恵

### 15:30-17:00 記念シンポジウム

#### 女性の視点から見た命を育むこれからの食と農業

- なぜ、世界は有機農業へと転換したのか～世界の女性農業者たちの動き クララ・ニコルス
- これ以上日本を売らせない？女性たちが地方から始める生命の再生運動 堤 未果
- エシカル消費からみた有機農業 齋藤 えりか
- 有機学校給食の可能性と町おこし 松野 亮子

<お問い合わせ先>

NAGANO農と食の会事務局

長野県長野市松代町松代583 有限会社カネマツ物産内

TEL 026-278-1501